テーマ:夏の薬膳(陰を補う)

生津止渇とは:

「体をうるおして、渇きをいやす」こと。夏は心が疲れやすい季節。心は、陰虚になると、動悸・不眠の原因を引き起こすため潤いを補う必要がある。また、夏は外因として熱や湿があるため、並行して代謝や循環を意識して瘀血を防ぐ必要がある。

考えられる原因:

発汗による陰虚/心機能が活発になることによる血水の消費/熱中症による水分の滞り/自律神経の乱れ

養生法

食

温かいものを食べる

薄味

油っこいものや刺激の強いものは避ける

心

イライラせず、心穏やかに過ごす ストレスをためない

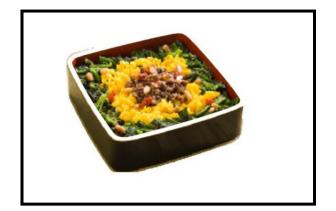
生活

空調に依存しない(=しっかりと汗をかく、体内外共に冷えに気を付ける)

昼寝をする(最も陽が極まる時間である12時頃などが好ましい)

早寝早起きを心がける

メニュー名:薬膳三食丼



目的: 心の働きを助けるために、補血食材を使う。

君	牛肉・卵・なつめ・竜眼肉・黒キクラゲ
臣	ほうれん草・黒胡麻・クコの実
佐	生姜・松の実
使	醬油

4 人分

材料	分量	性味	帰経	効能
※ほうれん草	1束	涼/甘	肝大小腸胃	養血・平肝・清熱・潤燥・通便
黒ごま	大2	平/甘	肝腎	補腎・養肝・潤腸・通便・養血
塩	適宜			
※牛ミンチ	8 0 g	平/甘	脾胃	補気・補血・健脾・益胃
なつめ	3 0 g	温/甘	脾胃心	補中・益気・養血・安神
龍眼肉	2 5 g	温/甘	心脾	補益心脾・養血安神
黒キクラゲ	4 g	平/甘	胃大腸	涼血・止血・養血・理血・潤肺
生姜	小1片	温/辛	肺脾胃	発表・解表・温中・温肺
醤油	大2			
酒	大1			
卵	3個	平・甘	肺脾胃心腎	滋陰・養血・養心・安神
松の実	適宜	温/甘	肝肺大腸	潤肺・止咳・滋陰
クコの実	適宜	平/甘	肝腎肺	滋補肝腎・明目・潤肺
酒	大1			
砂糖•塩				

<下準備>

クコの実、黒きくらげは少量の水で戻す。松の実は、ローストしておく。

<作り方>

- ①細かく刻んだなつめ、竜眼肉、黒キクラゲ、牛ミンチ、生姜、調味料を混ぜ、フライパンでそぼろを作る。
- ②ほうれん草は下茹でし、水気を絞って、2センチの長さに切って、塩、黒胡麻であえる。
- ③ボールに卵を溶き、調味料を加え、炒り卵を作る。
- ④ご飯の上に、①②③をのせ松の実と、クコの実を散らす。

メニュー名: なすとピーマンの味噌炒め

目的: 気血の巡りを良くし瘀血解消

君	なす(温胃)
臣	ピーマン(和胃)
佐	大葉・みょうが(行気・解毒)
使	味噌(補中・益気)

4 人分

材料	分量	性味	帰経	効能
なす(大)	2本	温/甘咸	胃腎	温胃・補中・健脳/腹の冷え・食欲不振・老化・体力減退
ピーマン	3個	平/辛甘	肝心胃腎	理気・平肝・和胃/肝鬱気滞症・イライラ・緊張
みょうが	2個	温/辛	肺大腸膀胱	温中·理気·活血/気滞症·血瘀症
大葉	10枚	温/辛	肺脾	解表·解毒·行気
※味噌	大2	平/甘咸	脾胃心腎	補中・益気・解毒
※てんさい糖	大2	平/甘	脾胃肝肺	活血化瘀·理気/気血瘀症
※酒	大2	温/甘辛苦	心肝肺胃	理気·活血·燥湿
※和風出汁	小1			
油(菜種油)	大2~3	平/辛	肝肺脾大腸	潤腸・解毒/便秘・高血圧
白入りごま(お好みで)				

<下準備>

- ・なす・ピーマンは斜め薄切りにしておく
- ・しそとミョウガは千切りにしてさっと水につけておく
- ・※の材料を混ぜておく

〈作り方〉

- ・フライパンに油を熱し茄子を入れ油がまわったらピーマンも入れ炒める
- ・水 (分量外、大1~3程度、茄子の固さによる)を入れしんなりするまで炒める
- ・混ぜ合わせておいた※を入れ和えるようにして炒める
- ・しそとミョウガを入れ、軽く混ぜ合わせたら火を止める
- ・皿に盛り付け、お好みで白いりごまを振る

メニュー名: あじの南蛮漬け

気血の巡りを良くし瘀血解消 君 アジ (温胃)

 万 人参 (健脾・滋陰)

 君
 アジ (温胃)

 臣
 人参 (健脾・滋陰)

 佐
 ピーマン・玉ねぎ (理気・解毒)

 使
 酢 (活血化瘀)

人分

材料	分量	性味	帰経	効能
アジ(3枚おろし)	150~200g	温/甘咸	胃腎	温胃・補中・健脳/腹の冷え・食欲不振・老化・体力減退
玉ねぎ	1/2個	温/辛	肺	理気・化痰・健胃・解毒・活血/血瘀症・高血圧・胃陰不足・食欲不振
ピーマン	2個	平/辛甘	肝心胃腎	理気・平肝・和胃/肝鬱気滞症・イライラ・緊張
人参	1/2本	平/甘	肺脾肝	健脾・滋陰・補血・明目/陰虚症・血虚症・ドライアイ
塩	少々	咸/寒	胃腎大小腸	涼血·解毒
片栗粉	大1	平/甘	胃大腸	益気・健脾・和胃/脾気虚症・消化不良
※酢	大4	温/酸苦	肝胃	活血化瘀・解毒/瘀血症・食欲不振・消化不良
※しょう油	大1.5	寒/咸	胃脾腎	清熱・解毒・解鬱
※てんさい糖	大3	平/甘	脾胃肝肺	活血化瘀・理気/気血瘀症
※和風だし	小1/2			
※水	大3			

<下準備>

- ・人参・ピーマン・玉ねぎは千切りにしておく
- ・アジは骨があれば抜き、食べやすい大きさに切り、塩少々を振りしばらく置き、水分を取っておく

〈作り方〉

- ・鍋に※の材料を入れ一煮立ちさせてから野菜を入れ、さっと煮る
- ・アジと片栗粉をビニール袋に入れ薄く片栗粉をまぶし少量の油で揚げる
- ・揚げたアジを野菜の入った鍋に入れる
- ・そのままでも良いが、粗熱をとり、冷蔵庫で30分~1時間ほど冷やしすと味が浸みてより美味しくいただけます

メニュー名: おくらと山芋のトロッとスープ

目的: 潤いを与える食材で暑さ、発汗による渇きを補う

君	おくら・長芋 (滋陰・健脾)
臣	蓮の実 (養心・安神)
佐	玉ねぎ(理気・解毒)
使	出汁

4 人分

材料	分量	性味	帰経	効能
オクラ	4~5本	平/甘苦	腎脾胃	滋陰・建脾・潤腸・通便
玉ねぎ	中1個	温/辛	肺	理気・化痰・健胃・解毒・活血/血瘀症・高血圧・胃陰不足・食欲不振
えのき	1/2袋	微寒/甘咸	脾胃肝	痰湿症・高血圧・脂質異常症・便秘・肥満
黒木耳(乾燥)	10 g	平/甘	胃大腸	養血・潤肺/気虚・血虚・高血圧
長芋	150 g	平/甘	肺脾腎	健脾・補腎・補気・養肺/気虚・陰虚・むくみ
蓮の実	8個	平/甘渋	心脾腎	養心・益腎・補脾/不眠・下痢・心腎脾気虚症
昆布出汁	1600ml	咸/寒	脾胃腎	利水·清熱·明目
野菜だし(顆粒)	5g			
塩	適量	咸/寒	胃腎大小腸	涼血·解毒
こしょう	適量	辛/熱	胃大腸	温中・散寒・降気・化痰・解毒・和胃

<下準備>

- ・蓮の実は3時間~一晩水につけておき、40分ほど茹でておく
- ・玉ねぎは粗みじん切り、黒キクラゲは水で戻して細切り、えのきは5ミリほどに切る
- ・おくらはさっと茹で5ミリ幅の輪切り、山芋は角切り

く作り方>

- ・油(分量外)で玉ねぎ、えのき、黒キクラゲを炒める
- ・だし汁に炒めた野菜と蓮の実を入れ、一煮立ちしたら弱火にして煮込む
- ・野菜出汁、塩、こしょうで味を調え、オクラ、山芋を加えて一煮立ちさせる
- ・盛り付けた後好みで塩、黒こしょうをふる

メニュー名::豆花

君 豆乳

君	豆乳
臣	マンゴー・ブルーベリー
佐	緑豆•中国茶
使	黒糖·寒天

4 人分

材料	分量	性味	帰経	効能
豆乳	300m l	平/甘	肺·胃	補虚損、清熱、化痰、利咽、潤燥、健脾
ゼラチン	5 g	平/甘	肺·肝·腎	補血、止血、滋陰、潤肺
てんさい糖	大1	平/甘	脾・胃・肝・肺	活血、化於、理気、寬胸、下気
黒砂糖	60 g	温/甘	脾·胃·肝	補中、柔肝、活血、化於、調経、和胃
生姜	10 g	温/辛	肺·胃·脾	発表、解表、温中、止嘔、温肺、止咳、解毒
中国茶		涼/苦甘	肝•脾	化瘀、消食、利水、解毒、養心、鎮静
緑豆	150 g	寒/甘	心·胃	清熱、解毒、解暑、利水
寒天	1 g	寒/甘淡	肝·腎	清肺、化痰、軟堅、利湿、通便、解毒
マンゴー・ブルーベ リー				
きなこ		甘/平	脾·胃·大腸	

<作り方>

- ① ゼラチンを大1の水でふやかす。豆乳にてんさい糖を加えて火にかけ60℃になったらゼラチンを加えて溶かす。粗熱が取れたらボウルに入れて冷やし固める。
- ② 中国茶に砂糖を入れて火にかけ途中で寒天を入れる。沸騰して1分ほど加熱し火からおろす。粗熱が取れてからバットに流して1~2cm角に切る。
- ③ 緑豆は1時間ほど浸水させてから火にかける。2 5 分ほど弱火で煮て途中で数回に分けて砂糖を加える。
- ④ 黒砂糖と水、しょうがの薄切りを入れてシロップを作る。
- ⑤ 器に豆花をすくって入れ、果物、緑豆、中国茶ゼリーを盛り付けきなこと黒蜜を添える。